



問い合わせ 本商工観光課  
☎ 0287(62)7130

こんな小さな“管”の  
製作もお手のもの。

- みもりゆかり  
(左) 三森有加理さん 製造一課 入社3年目  
やまもとみずすず  
(中) 山本美鈴さん 製造部 入社2年目  
ましこかほ  
(右) 益子夏歩さん 製造一課 入社2年目

*Yukari Mimori*

*Misuzu Yamamoto*

*Kaho Mashiko*

## 新たな挑戦が誇れる製品を生みだす

樹脂の精密切削加工(プラスチックの材料を刃物で削って加工する作業を専門に行っている株式会社伸光製作所。肉眼で辛うじて識別できるような小さな製品も手掛けている。

### 「やってみたい」が原動力

入社の上っかけは、高校の先生の勧めと、見学の際のアットホームな雰囲気だったという三森さん。しかし、作業や製品についての知識はまったくなく、「入社当時は、自分のやっていることが会社に貢献できているのかも分からなかった」という。しかし持ち前の好奇心と上司の勧めもあり、社内では今まで男性のみだった最新型NC旋盤作業の担当に、女性で初めて抜擢された。

その三森さんに続き、一年後輩の益子さんも「自分もやってみたい」と旋盤を担当している。新しいことにチャレンジしようという会社の方針や、失敗を恐れずやってみようという先輩たちの言葉が背中を押してくれたと言う。

最新型NC旋盤での作業は、材料を削るための刃先を研いで整えることから始まる。ほんの少しの角度の違いが仕上がりに影響するので、微妙な調整が必要だ。「教えてもらうことも多いけど、自分の感覚やちよっとした工夫で、良いものが仕上がったときがとても嬉しい」と益子さんは語る。

### 同僚の活躍に刺激を受けて

一方、ベンチレースという卓上の機械を使い、二次加工を担当する山本さん。精密な作業を得意とすることからこの担当に配属され、細かく難しい加工に取り組んでいる。「より複雑な加工の段取りをできるようにって、作業効率をあげること」が今の目標で、三森さんや同期の益子さんの頑張りぶりがいい刺激になっているとのこと。

### 自分たちの技術を伝えたい

入社してまだ数年の彼女たち。「まだまだ自分のことだけで精いっぱい」と言いながらも、「自分の技術を磨き、後輩の指導もできるようにになりたい」と仕事に対する責任ややりがいとそれを強く感じ、熱意を持って仕事に向き合っていた。



しんこう  
株式会社 伸光製作所(東原28-5)  
【業種】 製造業  
【業務の内容】 樹脂の精密切削加工  
【問い合わせ】 ☎0287(60)5010